

インドネシア教育省の World Class Professor (WCP) プログラムで津波防災研究センター (TDMRC)を訪問しました (2018/8/8-15)

場所：津波防災研究センター(TDMRC) and シャクアラ大学, バンダアチェ, インドネシア
 テーマ：津波防災, 国際連携, 国際共著論文

World Class Professor (WCP) プログラムはインドネシア教育省が, インドネシアの大学と海外の大学との国際連携・国際共著論文を増やすために実施しているプログラムです。スキーム B として, TDMRC の Syamsidik 博士と当研究所のサッパシー アナワット准教授(災害リスク研究部門)は津波防災のテーマで応募し, 採択されました。採択をうけ, 7 月 9-27 日に Syamsidik 博士が当研究所を訪問し, 8 月 8-15 日にサッパシー准教授が TDMRC を訪問しました。バンダアチェ滞在中には, シャクアラ大学の WCP プログラムのキックオフセミナーで発表し, 学長・副学長等の参加者に東北大学, 災害科学国際研究所, 津波防災研究について紹介しました。そのほか, ワークショップの講師として, 津波数値解析の技術を提供し, 副学長等との正式な会議で, 今後シャクアラ大学・東北大学の大学間 MOU・これからの共同研究等について意見交換を行いました。この WCP プログラムの最終的な結果として, 数編の国際共著論文の発表が予定されています。



学長室での発表・意見交換の様子



津波研究グループ



津波数値解析ワークショップ



大学間の MOU についての会議

文責：サッパシー アナワット (災害リスク研究部門)